



# 大原っ子

令和5年 12月 11日

第 7 号

## 9月から12月を振り返って

早いもので、今年もあとわずかとなりました。

保護者の皆様や地域の皆様のご協力とご支援のおかげで、児童は明るく伸び伸びと学校生活を過ごしております。夏休みから年末までの間の学習活動で、今までと変化があったことについてまとめました。学校ホームページでは、学校生活の様子を随時更新しています。ぜひご覧ください。

### 市営プールにおける水泳学習

今年からゆかいふれあいセンターで水泳学習を行いました。メリットとして、各学年が年間4回（授業8時間分）、天候に左右されず確実に実施できること、専門の指導者のもと泳力アップができたことがあげられます。

### 4年ぶりに全校児童による運動会を実施

運動会は、感染症の拡大によりブロック開催となっていましたが、保護者や地域の皆様や県議会議員の方々に参観いただき全校で実施することができました。全力で走った紅白リレーや勇壮な『よさこいソーラン』が会場を盛り上げました。

### 授業改善のための校内研修

学校では、学びを通して『生きる力』を育むために、『どのように学ぶか』を重視して授業を改善することが国から求められています。そこで、本校では、児童にとっての『わかる授業』を目指し、先生たちが研修を続けています。特に算数科で、自分で考える、グループで話し合っって考えを深める、みんなで考えを練り上げる・まとめるという過程を大切に授業を進めようとしています。先生が互いに授業を見合っって改善に努めています。

### 大原チャレンジテスト～学習の基礎・基本と計画的な学習習慣を身に付ける～

9月から、大原チャレンジテストを始めました。将来のために必要な基本的な学力を児童自らが計画的に学習していく習慣を身に付けさせたいと考えています。児童は、自分で目標点数を決めてがんばっています。

### 『感謝の集い』～学校を支える人に「ありがとう」の気持ちをつたえたい～

11月10日に34名のボランティアの皆様を来賓に迎え、日頃の感謝を込めて「感謝の集い」を開催しました。各学年の学習発表やダンスの披露、歌のプレゼント、そして、一緒に給食を食べるなど、思い出に残る一日となりました。学んだことをわかりやすく伝える『アウトプット』する体験もできました。

### 『大原っ子賞』～小さな学校だけど、一人一人の力で過ごしやすい～

大原小学校は年々児童数が少なくなっています。そんな中で、児童は、過ごしやすい学校や学級のために清掃やいろいろな当番活動がんばっています。そこで、学級や委員会から『目標に向かって 自ら考えがんばる 大原っ子』を推薦してもらい、3月に『大原っ子賞』を表彰することにしました。がんばる大原っ子をみんなで応援しています。

### 『人権集会』～思いやりの心、やさしい心を広げたい～

12月14日には、一人一人を大切にするための集会を開きます。

